

学校だより

市立札幌豊明高等支援学校

平成30年10月26日発行

第6号

現場実習を終えて

1 学年 齊藤 来

1 学年は、9月10日（月）から26日（水）までの現場実習期間で「働く体験を通して自分の将来について考える」「働くために、今の自分に必要な課題に気づき、目標を持つ」を目標に現場実習、学年作業、事業所見学に取り組んできました。現場実習では、実際に企業に出向き、福祉、流通、清掃、ベッドメイキングなど、さまざまな職種を通して、コミュニケーションの大切さや一日働くための体力の重要性、正確に素早く作業することの難しさなど、働くことの大変さややりがいを身に染みて感じる事ができました。学年作業では、普段の作業とは違った雰囲気の中で、生徒一人ひとりが課題をもって取り組むことができました。事業所見学では、将来、自分たちが働くことをイメージしながら、事業所や企業を見学し、先輩方の働く姿を見て、「自分もここで働きたい」「こんな職種も自分に合っているかも」など、自分としっかり向き合い、それぞれの課題について考える良い機会となりました。今後は、生徒自身がより主体的に進路実現に向けて、自己選択や自己決定ができるよう学年の教師一同、ご家庭と協力しながら支援していきたいと考えております。

保護者の皆様には、地震の影響で不安な生活が続く中、期間中さまざまな面でご支援、ご協力いただき、誠にありがとうございました。

現場実習を終えて

2 学年 坂本 安功

2 学年は当初、9月11日（月）から9月21日（金）までの2週間、現場実習が行われる予定でした。直前の台風や胆振東部地震の影響で、多くの企業関係は受け入れが難しくなり、また、施設での現場実習も仕事が少なくなってしまう状況で、どのようになるのか全く見通しのつかない状況でした。そんな中でしたが、電気の復旧と同時に受け入れ先の状況も変わり、期間は全員が一緒ではありませんでしたが、なんとか全員、現場実習を終えることができました。

生徒それぞれの実習先については、昨年度の進路希望調査をもとに、本人の希望している職種をおおよそ用意でき、体験してもらいました。昨年とは違い、一人で実習先に行くことで、内心はとても不安と緊張でいっぱいの中、そこに地震の不安も重なって、落ち着かない日々を過ごした事と思います。期間は違っても、登校実習を行ってから現場実習をしたとしても、準備に充てた時間は無駄ではなく、どんな状況でも目標はブレることなく、与えられた場所で、コミュニケーション力や作業スピード力など、求められる事をやり遂げることに頑張ったと思います。想い描いていた仕事とは違った生徒もいたと思いますが、学校とは違い、これが社会で働くことなんだと実感してくれたら、来年の現場実習に向けての良い経験になったことと思います。

支援体制など整えたとしても、厳しい社会に立ち向かうことには変わりないので、来年度の現場実習や卒業後の生活にむけて、今の力で満足することなく、より上を目指して、自己選択、自己決定できるよう、我々学年の教職員一同、ご家庭と協力しながら支援を行いたいと考えております。

実習期間中、保護者の皆様には様々な面でご支援、ご協力いただき誠にありがとうございました。



現場実習を終えて

3学年 木津 浩

今年度の現場実習は、前期実習は6月25日（月）から7月6日（金）までの2週間、後期実習は9月10日（月）から10月5日（金）までの4週間にわたって行われる予定でした。しかし震災の影響で変更が余儀なくされる状況になり生徒はもちろん保護者の皆様も不安な日々を過ごしたと思います。そのような状況でも生徒たちは、卒業後の生活の場を決定する大切な実習であることを理解し、精一杯仕事に取り組む姿に成長を感じました。自分の力を十分に発揮できた人、働くことの大変さとともにやりがいを感じることができた人等、様々な経験を積んだ6週間になったと思います。

2年生の現場実習終了後から今年度の実習を迎えるまで、進路実現に向けて本人、保護者の皆様と一緒に進路担当者と相談をしてきました。たくさんの情報の中から、本人の希望に添う職場を見つけることは本当に難しい作業です。進路の先生方は、一人一人の思いが実現できるようにと、何度も何度も多くの職場に足を運び、開拓をしてきましたが、それもすべて生徒たちが笑顔で卒業を迎えることができると願っているからです。

3年生は卒業まで登校する期間は4か月ほどになってきました。実習が終了したことで学校生活への目標を見失わずに、残りの高校生活が充実した日々となるように更なる支援を行いたいと考えております。保護者の皆様にも今後一層のご協力を宜しくお願いいたします。

11月 行事予定

特別時間割中は、スクール便も含め、各クラス発行の時間割をご参考下さい。

日	曜日	予 定	下校バス
1	(木)	午前：3年月曜午後日課	14：40
2	(金)	委員会（5・6校時）	15：05
5	(月)	5時間日課 全学年個別説明日 午前：2・3年月曜午後日課 スクールカウンセラー来校日	14：20
6	(火)	5時間日課 全学年個別説明日	14：20
7	(水)	5時間日課 全学年個別説明日	14：20
8	(木)	5時間日課 清掃（1校時）体力づくりなし（～11/21）	14：20
9	(金)	LHR（1校時）委員会（5・6校時）	15：05
12	(月)	LHR（1校時）スクールカウンセラー来校日	15：05
13	(火)	LHR（1校時）	15：05
14	(水)	6時間日課 LHR（1校時）委員会（6校時）	15：05
15	(木)	6時間日課 豊明祭会場設営日 委員会（5校時）	15：05
16	(金)	木曜日課 豊明祭生徒観覧日 PTA執行部（10：00～15：00）	14：40
17	(土)	豊明祭前日祭	15：05
18	(日)	豊明祭本祭	14：40
19	(月)	振替休業日	
20	(火)	振替休業日	
21	(水)	6時間日課 委員会（3校時）清掃（4校時）生単（5・6校時）	15：05
22	(木)	豊明祭特別時間割終了 委員会（4校時）LHR・避難訓練④（5校時）	14：40
23	(金)	勤労感謝の日	
26	(月)	教育実習開始 1年他学科作業週間（～12/7） スクールカウンセラー来校日	15：05
27	(火)	5時間日課 1年授業参観・懇談会 1年職業、2・3年生単（5校時） 学校徴収金口座振替	14：20
28	(水)	午前：水曜午後日課 午後：水曜午前日課 1年現場実習（1グループ）（～11/30）	15：50
30	(金)	午後：1年LHR 2・3年特設/選択	15：05

『子どもの命の大切さを見つめ直す月間』の取り組みをとおして

教頭 尾崎 茂樹

この度の胆振東部地震により被災された皆様、ならびにそのご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。また、皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

まさに、この震災により我々教職員は、あらためて「子どもの命の大切さを見つめ直す」ことになったと実感しております。事後の安否確認を含めた対策はもちろんのことですが、何よりも「起きる前」における「備え」という対策の必要性を実感いたしました。備えあれば憂いなしと申しますが、生徒の命を守る対策物品等の備え、そして何よりも生徒の命を守るという「心の備え」を我々は常に持つということ、この機会に教職員一同もう一度確認いたしました。

昨年はこの紙面におきまして「今週ですべての学年の現場実習が終了しました。」とご報告いたしましたが、今年度につきましては前述しました震災の影響もあり、1年生の8名がまだ実施されておられません。そのような中、現場実習が終了された保護者の皆さまには今回の実習を通して、お子さんの成長を感じることができたのではないかと考えております。生徒たちにはこの経験を、これからの学校生活や本校卒業後の社会生活に活かして行ってほしいと心より願っております。

さて、夏休み明けにお知らせしましたとおり、本校では2学期に入ってから「子どもの命の大切さを見つめ直す月間」として、いじめをなくし命を大切にすることを考える取り組みを実施しました。

今回のこの期間での取り組みは、本校の教育目標である「豊かな心」を育てていくことを基本として、教職員が一人ひとりの生徒や生徒同士の関係を十分に把握し、互いに支え合い、高め合う活動ができるよう支援することをねらって実施しました。

教職員は、特にこの1か月間を強化期間として、生徒の悩みや苦悩に気づき、そのことに寄り添って支援していくことができる教職員集団としての機能を高めていくことの重要性を、改めて確認し合う機会となりました。

また、生徒たちは、生徒会を中心とした「いじめをなくし、いのちを大切にできるキャンペーン」において、「いじめ」について「命」について話し合い、クラスごとにスローガンを考え、玄関ホールに掲示しました。そのうえで、生徒会が「みんなで支え合う良い学校にします」という宣言を掲げました。

この取り組みだけで、生徒たちの行動や態度が大きく変わったわけではありませんが、4月からの生徒たちの様子を振り返りますと、クラス内での人間関係が円滑になったことを実感している様子が見られるなど、確実に成長しています。

毎日接していると気づかないことが多いものですが、3年間の長い目で見ると、それぞれの生徒たちが、大きく成長していると感じられることがたくさんあります。この「子どもの命の大切さを見つめ直す月間」をステップとして、生徒たちの「互いを思いやる心」と、教職員の「一人一人にきめ細かく寄り添った支援」を充実していきます。

今回の取り組みに当たりまして、教育委員会から保護者向け啓発リーフレット・生徒向け相談窓口周知カードが配布されています。各ご家庭におかれましても、これらの資料を活用するなどして、お子さんの少しの変化にも気づき、心配なことがあれば学校にご相談ください。

今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。